

目次

- 2020年度 第1回技術審議委員会(産業ガス部門)開催報告 1
- 2020年度 下期JIMGA行事予定の変更 2
- 第47回IHC会議およびIOMA GC会議のWeb開催 3
- 2020年度 上期 国際統合化指針(参考文書)の発行 4
- 第2回在宅酸素火災予防キャンペーン開催のお知らせ 5
- 厚生労働省主催「医療安全推進週間」のお知らせ 6
- JIMGAホームページ内 会員ページのご紹介～会員の皆様へ～ 7
- 災害時緊急掲示板のご紹介 12
- 新事務局員の紹介 13
- 気ままにコラム 13



2020年度 第1回技術審議委員会(産業ガス部門)開催報告

9月4日、2020年度第1回技術審議委員会(産業ガス部門)を開催しました。例年は6月と12月の年2回開催ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、今回が第1回の開催となりました。(第2回は2021年3月を予定しています)

また、今回の会議は、対面+Web会議で3密を防止して行ったのですが、JIMGA事務局側が不慣れなところもあり、一部ご迷惑をおかけしましたことを、この書面をお借りしてお詫び申し上げます。

さて、会議では各WGにおける前年度までの活動の成果物(技術文書、指針の作成や改訂等)が上程され審議が行われました。各WGから出された下記7件の上程案すべてが承認されました。審議の中、特筆すべきコメントとしては、牧原委員長から、「高圧ガス充填工場及び貯蔵所の自然災害対策指針」に対して、日本は自然災害の多い国であり、今回の指針は他国に向けて発信できる内容で感銘したとの発言がありました。

承認された各文書等は、順次JIMGAウェブサイトに掲載しております。皆様の事業所において、日々の保安活動にお役立ていただければ幸いです。

上程案

(順不同)

1. 「高圧ガス充填工場及び貯蔵所の自然災害対策指針」
(技術・保安部会 充填技術WG/桑原WG長)
 2. 「2019年実績 労働災害統計調査報告」
(技術・保安部会 安全統計WG/大沼WG長)
 3. 「液化炭酸ガス取扱テキスト」改訂
(技術・保安部会 炭酸技術WG/住浦WG長)
 4. e-ラーニング「炭酸ガスの安全な取扱い」
(技術・保安部会 教育・研修WG/館WG長)
 5. 「高圧ガスローリ等に関わるヒヤリハット事例集」
(企画部会 物流WG/三浦WG長)
 6. 「高圧ガス販売事業所 自己診断指針」改訂(第3版)
(技術・保安部会 保安対策WG/倉田WG長)
 7. SDS(安全データシート)およびラベルの改訂
(環境安全部会 化学品安全WG/町野WG長)
- (カッコ内は担当WG/報告者)

各文書をご覧になる場合は、下記リンク先をご参照ください（閲覧には会員ログインが必要な場合があります）。

▽JIMGA基準・指針

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002002&department=&format=>

▽ヒヤリハット

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002003&department=&format=>

▽労働災害統計調査報告

<https://www.jimga.or.jp/business/rousai/>

▽e-ラーニング

<https://www.jimga.or.jp/education/e-learning/>

▽SDS・ラベル

https://www.jimga.or.jp/business/sds_label_yellowcard/

(技術審議委員会 事務局 岡田 恵二)

2020年度 下期 JIMGA行事予定の変更

JIMGAでは2020年度下期の行事として第2回部門理事会・評議員会合同会議（2020年11月26日）、2021年賀詞交歓会（2021年1月13日）を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大は未だ予断を許さぬ状況であり、季節性インフルエンザの流行等も勘案し下記の通り変更いたします。

- 第2回部門理事会・評議員会合同会議は評議員会を中止し、部門理事会のみの開催
- 2021年賀詞交歓会は中止

本件はホームページへ掲載するとともに、関係各位へお知らせをいたしました。ご出席を予定されていた皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

(常務執行委員 兼 総務部長 原 浩一)



第47回IHC会議およびIOMA GC会議のWeb開催

第47回IHC会議 (8月25～26日)

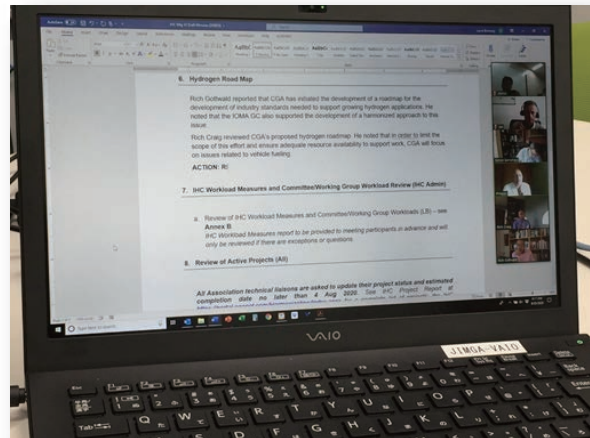
第47回IHC (International Harmonization Council) 会議は新型コロナウイルスの影響で、当初ブリュッセルで開催予定でしたが、初めてWeb形式で開催されました。8月25日と26日の両日、日本時間の20時から22時までの2時間開催され、従来の会議時間が、1/3に短縮されたこととなります。

参加者は、AIGA (アジア) 2名、EIGA (ヨーロッパ) 3名、CGA (アメリカ) 4名、JIMGA (日本) 3名に加え、IOMA-GC (International Oxygen Manufacturers Association-Global Committee国際酸素製造者協会-国際委員会)オブザーバー4名 (Air Products、Air Liquide、Linde、Nippon Gases Europe) の総勢16名の参加となりました。

EIGA主催の会議として、Jan Strybol議長 (EIGA副事務局長) の進行のもと、会議が進められました。自己紹介に続き、独占禁止法遵守宣言を確認し、前回の第46回IHC横浜会議の議事録の確認を行った後、4月24日に行われたIOMA GC Web会議の報告が、Rich Gattwald氏 (CGA) とPhillipe Cornille氏 (EIGA) によって行われました。

持続可能性指標では、炭酸ガス排出規制問題に焦点を当てること、水素プロジェクトは、水素の配送から水素スタンドにおける充填までのプロセスであることが確認されたとの報告がありました。また、CGA主催の中国Yima市ASU事故タスクフォース会議では、IHC基準の5基準の改訂を進めることについても報告されました。

次回IHC会議は、新型コロナウイルスの感染状況によりますが、2021年2月にマレーシアのクアラルンプールで開催する計画であることが、AIGAより報告されました。



第47回IHC Web会議の様子

IOMA-GC会議 (10月7日)

第77回IOMAワシントンDC総会 (10月11～14日予定) がWeb総会 (10月13日) となり、IOMA GC会議もGCメンバーの日程調整を行ったうえ、10月7日にWeb形式での開催となりました。日本時間の20時から22時15分まで、時間を延長して白熱した議論が交わされました。今回から新規メンバーとなったエア・ウォーターを加え、GCメンバーは、Linde、Air Products、岩谷産業、エア・ウォーター、Messer、大陽日酸、Air Liquideの7社となり、産業ガス協会4協会 (AIGA、EIGA、CGA、JIMGA)、IOMA事務局2名、Johns Day法律顧問1名、サポート4名の参加がありました。

議長のTodd Skare氏 (Linde) のもと会議が進行し、中国Yima市ASU事故については、優先順位に従ってIHC文書の改訂作業を行うことが承認されました。炭酸ガス排出規制に関する持続可能性指標については、すべてのGCメンバー会社から人的リソースをEIGAに提供し、進めることとなりました。水素プロジェクトは、CGAがリードし、水素戦略タスクフォースとギャップ分析タスクフォースの活動によって、国際統合化活動を行う計画であるとの報告がありました。GCメンバーからは、国際的に統合化された活動になるのか懸念があるとの発言があり、議論を継続することとなりました。



IOMA GC Web会議の様子

最後に各協会の新型コロナウイルスに対する活動について報告があり、JIMGAからは、JIMGA会員へマスクと消毒用アルコールの販売を実施し、マスクは約200万枚、消毒用アルコールは5L入り400本が販売済みであることを報告しました。

次回のIOMA GC会議は、4月～5月にかけて、Web形式で開催されます。また、第78回IOMA総会は、10月27～31日の日程で、今年の開催がキャンセルとなったワシントンDCで開催される予定です。

(国際部会 事務局 羽坂 智)

2020年度上期 国際統合化指針(参考文書)の発行

2020年4月以降、国際統合化文書(参考文書)7件が発行されました。

発行年月	書籍名	基準番号
2020年5月	客先に設置した水素配管設備【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/19/20
2020年5月	圧力を失った液化二酸化炭素の安全な取扱い指針【全訳/含原文】	IHC-Doc/63/20
2020年6月	二酸化炭素【全訳/含原文】	IHC-Doc/64/20
2020年7月	シリンダ用漏えい検査液【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/22/20
2020年7月	消火用ガス向け急速放出シリンダー弁の危険性【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/38/20
2020年7月	空気分離装置におけるリボイラ/コンデンサの安全な運転管理指針【全訳/含原文】	IHC-Doc/65/20
2020年9月	医療用ガスの不純物元素-ICH Q3Dリスクアセスメント報告-【全訳/含原文】	IHC-Doc/66/20

国際統合化文書(参考文書)は、IHCメンバー4協会が国際統合化基準(英語)として発行した文書を技術内容の把握ができるように、全文を日本語に翻訳し発行したもので、各協会の法規等の違いで、内容は必ずしも日本の国内法に則ったものではありません。会員の皆様から『国内法に準拠した内容に改め、JIMGA基準とすべきである』というご要望をいただいた場合は、JIMGA基準化を検討しますので、ご意見・ご要望等をお寄せ下さい。

文書をご覧になる場合は、下記リンク先をご参照下さい。会員限定でダウンロードができますので会員ログインしてご覧ください。

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002004&department=&format=>

<問合せ先>

担当：国際部会事務局 羽坂 智

email: shasaka@jimga.or.jp TEL 03-5425-2420 FAX 03-5425-2256

(国際部会 事務局 羽坂 智)

第2回在宅酸素火災予防キャンペーン開催のお知らせ

在宅酸素療法に使用する酸素濃縮装置、液化酸素および酸素ボンベについては、その添付文書や取扱説明書等において、火気を近づけてはならない旨が記載されています。しかしながら、火災被害にあわれる患者さんが毎年おられます。直接の火災原因が酸素濃縮装置等の機器であったとの報告は一度もありませんが、不幸な火災事故をなんとしても撲滅したいものです。

そこでJIMGA在宅酸素部会では、火災予防を目的としたキャンペーンを昨年から展開しています。今年は総務省消防庁と日本医療ガス学会のご後援を得てキャンペーンを行っており、活動の一環として火災予防をテーマとした川柳を患者さん、そのご家族、医療従事者、在宅酸素サービス事業者から募集したところ多数のご応募をいただきました。選考委員会による厳正な選考を行い、このたび入賞作品が決定しました。最優秀作品はキャンペーン期間中に患者さんや医療機関に配布するポスターに掲載されます(下図)。

酸素濃縮装置等を使用中の患者さんが、喫煙等が原因と考えられる火災により死亡するなどの事故を撲滅するため、改めて注意喚起をお願いいたします。

なお、酸素濃縮装置等は適切に使用すれば安全な装置ですので、治療を受けている患者さんへのご理解をよろしくお願いいたします。

(在宅酸素部会 事務局 田邊 浩義)



キャンペーンポスター

厚生労働省主催「医療安全推進週間」のお知らせ

期間は令和2年11月22日(日)～11月28日(土)です

厚生労働省は平成13年に開始された「患者の安全を守るための共同行動 (PSA)」の一環として、医療機関や医療関係団体等における取り組みの推進を図り、また、これらの取り組みについて国民の理解や認識を深めていただくことを目的として、11月25日(いい医療に向かってGO)を含む1週間を「医療安全推進週間」と定めています。

本年は11月22～28日がキャンペーン期間に該当します。実施に際しまして、厚生労働省は「患者の安全を守るための共同行動 (PSA)」の普及・啓発を図るためのポスターを作成しました。

今年度は、ポスター内に各医療機関等の取り組みを自由に記入できるものを作成しています。自由記載欄のないポスターもありますので(各A4、A3サイズ)、掲示場所や用途に応じてお選びください。

*医療安全推進週間の専用ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/iryouanzen2020.html

(医療ガス部門 事務局)



ポスター (自由記載欄あり)

JIMGAホームページ内 会員ページのご紹介 ～会員の皆様へ～

日本産業・医療ガス協会では、2020年8月17日に新しいホームページを公開いたしました。新しいホームページでは会員専用の会員ページを設けており、以下の機能があります。

- ①ユーザー登録された方はご自身の登録内容をいつでもご確認いただくことができます。
- ②JIMGA窓口担当者として設定されている方は自社の登録内容をいつでもご確認いただくことができ、登録内容に変更がある場合は専用フォームから情報修正をご依頼いただけます。

以下、会員ページの内容をご紹介しますので、是非会員ページにアクセスしてみてください。

会員ログイン

会員ページへアクセスするために、まず会員ログインをお願いします。

新しいホームページでは、旧ホームページでご使用いただいていた会社ごとのIDとパスワードではログインすることができず、個人ごとのIDとパスワードでログインしていただく必要があります。あらたにご自身のID（メールアドレス）とお好みのパスワードでユーザー登録をしてください。



会員ログインの仕方がわからない場合はホームページTOP画面下部に下記の表示がありますので、赤枠で囲ったところをクリックしてマニュアルをご覧ください。



会員ログインしていただきますと、ホームページTOP画面の上部に「会員ページ」という表示が出てきますので、その部分をクリックすると会員ページにアクセスできます。



ユーザー登録された方の会員ページ

会員ページではログインされているご本人の登録情報の確認と一部の情報修正をご自身で行っていただくことができるほか、所属されている会員企業情報をご確認いただけます。また、ページ下部にJIMGA窓口担当者の方が表示されますので、ご自身で変更できない箇所の修正はJIMGA窓口担当者の方にご依頼ください。



JIMGA窓口担当者の方の会員ページ

JIMGA窓口担当者の方の会員ページでは、ユーザー登録された方の会員ページ内容に加え、「登録従業員一覧」、「修正依頼フォーム」が表示されます。

自社でユーザー登録されている方の情報変更が必要な場合は、登録従業員一覧をクリックして表示されるページから、自社の会員情報変更が必要な場合は、修正依頼フォームをクリックして表示されるページから、修正依頼を行ってください。

The screenshot displays the JIMGA member page for window staff. At the top, there is a navigation bar with links for HOME, 協会案内, 事業者の方へ, 出版物・物品の販売, and 協会連絡先. The main content area is titled '会員ページ' and includes a sub-header '会員ページ'. Below this, there is a message: '会員ページではユーザー情報の変更などを行うことができます。' (You can change user information on the member page.)

The main content is organized into several sections:

- ユーザー情報**: 登録された会員情報、パスワードの変更が可能です。
- 事業所情報**: 所属事業所の登録が行えます。
- 登録従業員一覧**: 会員登録している従業員の確認が行えます。変更内容・JIMGA会費等の変更依頼もこちらの従業員情報修正依頼フォームよりご連絡ください。
- 修正依頼フォーム**: オフ・スライドなどの変更・修正がございましたら、お手数ですが、こちらの情報修正依頼フォームよりご連絡ください。

At the bottom, there is a section titled '自社のJIMGA窓口担当者' (JIMGA Window Staff of your company) with the following information:

- 医療電子: 0hara@jimga.or.jp
- ※事業所情報の変更、一部ユーザー情報(氏名・JIMGA会費)の変更の場合は、上記JIMGA窓口担当者にご依頼下さい。

The footer contains the JIMGA logo, the text '一般社団法人 日本産業・医療ガス協会', and the copyright notice '© 2020 Japan Industrial and Medical Gases Association'.

登録従業員一覧の表示例

会員ページで「登録従業員一覧」をクリックすると下記のような画面が表示され、ユーザー登録されている方を確認できます。

情報修正が必要な方の「登録内容の修正依頼」をクリックし、表示される「登録従業員情報修正依頼フォーム」より修正をご依頼ください。



修正依頼フォームの表示例

会員ページで「修正依頼フォーム」をクリックすると下記のように「事業所情報修正依頼フォーム」が表示され、登録されている事業所情報が確認できます。修正が必要な事項を入力してご依頼ください。

The screenshot shows the '事業所情報修正依頼フォーム' (Business Information Correction Request Form) on the JIMGA website. The page header includes the JIMGA logo and navigation links. The main content area is titled '事業所情報修正依頼フォーム' and contains a breadcrumb trail: 'ホーム > 会員ページ > 事業所情報修正依頼フォーム'. Below the title, there are four tabs: 'ユーザー情報', '事業所情報', '登録従業員一覧', and '事業所情報修正依頼'. The '事業所情報修正依頼' tab is selected. The form is divided into three main sections: '修正依頼者情報' (Correction Requester Information), '事業所情報修正' (Business Information Correction), and '請求書送付先' (Invoice Delivery Address). The '修正依頼者情報' section includes fields for '所属会社名' (Affiliated Company Name), '姓' (Surname), and 'メールアドレス' (Email Address). The '事業所情報修正' section includes fields for '会社名称' (Company Name), '事業所名称' (Business Name), '住所1' (Address 1), '住所2' (Address 2), '住所3' (Address 3), '代表電話番号' (Representative Phone Number), 'URL', 'メールアドレス' (Email Address), and '請求書送付先' (Invoice Delivery Address). The '請求書送付先' section includes a checkbox for '請求書送付先会社名' (Invoice Delivery Address Company Name). A red asterisk note at the bottom of the form states: '※この内容が表示される全てではありません。' (This is not all the content that will be displayed).

ご不明な点がございましたら、下記宛お問い合わせください。

日本産業・医療ガス協会
 総務部/産業ガス部門 03-5425-2255
 医療ガス部門 03-5425-1188
 E-mail somu@jimga.or.jp

または最寄りの地域本部まで。

(常務執行役員 兼 総務部長 原 浩一)

災害時緊急掲示板のご紹介

JIMGAnews第58号の「ウェブサイトリニューアル間近!」で少し触れましたが、新ウェブサイトでは、大規模な災害発生が予想される場合や、災害発生後に相互支援が必要な場合には、いつでも「災害時緊急掲示板」を設置できるようにしています。これまでに9月に1回、10月に1回開設(その後閉鎖)しましたが、まだまだ、認知されていないと思いますので、ご紹介いたします。

災害時緊急掲示板開設時には、JIMGAウェブサイトのトップページにあるメインバナーが、背景が紫色の特別なバナーに変わります。このバナーをクリックすると、「JIMGA災害コミュニティ」という画面が表示されます。

スマホを使った掲示板への投稿手順を簡単にご説明します。

- 1)ユーザー登録済みでログイン状態であれば、「コメントを投稿する」をタップすると、投稿画面が表示されます。
- 2)コメントを入力します。
- 3)現地の写真を撮影して投稿する、あるいは保存されている写真を投稿する場合は、「ファイルを選択」をタップします。「写真またはビデオを撮る」(これから写真を撮って投稿する場合)、あるいは「フォトライブラリ」(保存されている写真を投稿する場合)がポップアップしますので、いずれかをタップし、写真を撮影あるいはアップロードします。
- 4)「コメントを投稿する」をタップし、次の画面で「OK」をタップすれば、投稿完了です。
- 5)もし、投稿後に削除したい場合は、自分の投稿コメントの右端に「削除」が表示されますので、これをタップし、「OK」をタップすれば削除されます。

“投稿者”には、自動的に会社名と都道府県、会員IDが表示されます。例えば、コメント欄に、イニシャルやニックネームなどを書き込むことで、社内の安否確認にも使えると思います。是非、工夫してお使いください。

今後も台風が上陸しそうとか、大地震が発生したとか、そういった場合には必ずこの災害時緊急掲示板を開設しますので、是非、ご利用、ご活用のごほうじをお願いいたします。



(広報委員会 事務局 岩戸 康人)

新事務局員の紹介



名 前：高橋 美枝 (たかはし みえ)

現住所：北海道 (札幌市)

趣 味：スポーツ観戦 (特に野球が好きです)
全国のプロ野球の球場を制覇しました。

抱 負：これまで、産業・医療ガス分野に関する知識はございませんでしたが、業務を通して日々勉強しております。恵まれた環境で働かせていただいておりますので、一日でも早く仕事を覚え、関係者の皆様たちに還元したいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

気ままに コラム



「今度、東京に行ったら鎌倉に行きたい。」と妻が言っていたので、シルバーウィークに1泊2日で横須賀と鎌倉を巡る小旅行をコーディネートした。

妻と行く旅行では、途中で予定外のことが起こってもいいように、詰め込み過ぎず、それでいてできるだけ多くの観光ス

ポットを回るアレンジを心がけている。

初日は横須賀でヴェルニー公園を散歩、コースカで昼食、戦艦三笠を見学し、ホテルチェックイン、それから、どぶ板通りを散策してハンバーガーで終了。2日目は鎌倉で鶴岡八幡宮、長谷寺、あとは大仏、お昼はテキトーに鎌倉駅周辺か。電車の時間もルートも調べたのでこれで完璧だ。

横須賀に着くと、「写真撮って」「はいチーズ」、「あれ何?」「(スマホで調べて)〇〇やね」、「ここちょっと見る」「買うとき言うてな」、「お腹空いた」「ローストビーフにしようか」、ホテルでは、「喉渴いた」「お茶あるよ」、「ちょっと部屋寒いな」「エアコン緩めるわ」、「テレビつけて」「女子ゴルフやってるな」、...

突然妻がケラケラ笑い出した。「なんか、アレクサみたいやな。」ん? 言われてみると、今日はずっと声で操作されている。いや、今日だけじゃない、いつもそうだ。アレクサみたいと指摘されると少し複雑な気持ちだ(せめて上級アレクサやろ)。まあ、喜んでくれているようなのでよしとしよう。これでまた欲しいものが自由に買えるはずだ。(ブツブツ。。。) (広報担当 岩戸康人)

